

令和7年度第4回社会教育委員の会議 会議録

日 時：令和7年12月16日（火）午後7時～午後7時40分

場 所：学びの里「めいりん」ランチルーム

出席者 委員6名（別添名簿のとおり）、事務局2名

1 開会あいさつ

私事であるが、お隣の家が築70年で建て替えをすることとなり、半年程仮住まいで、お隣の電気が消えている。

お隣さんには火事や事件や事故があれば頼める安心感があったが、今真っ暗な家を見ると孤独感を感じる。

今回の生涯学習フォーラムでは空き家についての発表もある。

生涯学習フォーラムが再来月と近づいており、是非成功させたい。

2 議 題

（1）令和7年度生涯学習フォーラムについて

- ・日 時 令和8年2月15日（日） 13:30～（13:00 受付開始）
- ・会 場 学びの里「めいりん」

○要項（確定）の確認

【委員からの意見】

- ・以前の会議体では、開会のあいさつは「開会を宣言します」のみと手短であったことから副会長に、閉会のあいさつは感想や感謝などの内容となるため会長としていたが、閉会のあいさつを委員長としたほうが良いのではないかと。
- ・変えず開会のあいさつを委員長、閉会のあいさつを副委員長とする。
- ・以前の会議では市民の発表の上庄小学校は1つグループ20分と聞いていたが、10分ずつ2グループだと時間が短いため、5分足して25分としてはどうか。
- ・各団体の発表が20分持ち分の5分で舞台転換としている。学校に確認し、5分伸ばしたいようであれば、舞台転換の時間内で調整する。

○チラシ（案）

内容は昨年度と同じでデザインを変更した。

【委員からの意見】

- ・マナビィの注釈を裏面下方のマナビィの近くにするとよい。
- ・マナビィはミツバチではなくハチドリと生涯学習に携わる中で聞いたことがある。「ハチドリの精神」は南米火災時に逃げずに水をかけ続けたことから、「自分にできることを精一杯やり遂げる」ことを指している。

○役割分担（案）

案のとおりとする

○ポスター展示募集

1月に各団体へ通知するので、所属団体への依頼、新たな応募者の発掘の協力を。
変わった取り組みをしている団体があれば情報共有に協力を。
昨年度から団体のみでなく企業の展示も可能としている。

【委員からの意見】

- ・ポスターの団体について、以前からかなり増えているが展示スペースは大丈夫か。
- ・足りなかったら、両サイドや廊下での展示を予定している。
- ・ポスター展示の団体紹介を休憩時間などにナレーションしてはどうか。
- ・初めと休憩の2回アナウンスすることとする。
- ・大野市には様々な市民グループあることを市民に伝える場。一覧にして、この団体に加入したいなど、活動の場が広がっていくと良い。

○広報、参加依頼

所属団体からの参加、知り合い等への参加など協力を。
参加申込は昨年度から不要としている。

(2) 社会教育委員の任期について

- ・現委員の任期 令和8年6月30日まで

(3) その他

次回の第5回を2月頃に予定している。
フォーラムの振り返り、反省の場として調整する。

5 閉会あいさつ（副会長）

1年間ありがとうございました。また2月にもお話ができるということで、よろしくお願いします。